



赤い羽根
福祉基金

緊急一時支援 全国ネットワーク 設立シンポジウム

参加費
無料

開催のご案内



2025年 **2月6日 木**
10:00~12:00

対象

自治体職員、社会福祉協議会、福祉事業所、及び、緊急一時支援の実践者等緊急一時支援に関心のある方はどなたでも

開催方法

Zoomによるオンライン

定員

500人

申込締切

2025年1月31日(金)

既存制度では対応しにくい課題、複合課題を持つ人を、いつでも(緊急も含めて)、一時(一定期間)受け入れ、安心して日常生活を送れるよう支援することを、私たちは「緊急一時支援」と呼んでいます。

障害や認知症、虐待・DV、生活困窮、外国ルーツなどにより、既存の制度では十分に受け止めきれず、制度のはざまで宿泊を伴う支援を求める人たちがいます。このような人々をいつでも受け入れ、支援にあたる緊急一時支援施設が、数は少ないながらも全国にあることが、2020年から行ってきた調査からわかってきました。

どの施設も制度のはざまに向き合い、制度による援助の有無に関わらず、使命と熱意によって運営されています。

多様な緊急一時支援の取り組みを認め合いながら、緊急一時支援に取り組む代表者だけでなく、現場職員も自由に意見交換して交流できるような、ゆるやかなネットワークが求められていると感じ、標記ネットワークを立ち上げます。

申込方法

URL、もしくは、QRコードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/TqPW3JTHvDxPHMSX6>



参加方法

2月4日(火)に、ご登録のメールアドレス宛てに、Zoom入室URL等の参加案内をお送りします。当日はネット環境をご自身で整えてご参加ください。

主催

「属性を問わない緊急一時支援」の全国波及のための調査研究 及び 実践ガイドの作成、セミナー開催、ネットワーク構築事業 委員会

事務局

特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)



緊急一時支援全国ネットワーク 設立シンポジウム

プログラム(予定)

10:00 ~ 10:05 開 会

「属性を問わない緊急一時支援」の全国波及のための調査研究及び
実践ガイドの作成、セミナー開催、ネットワーク構築事業委員会
(東北福祉大学 総合福祉学部 教授)

委員長 高橋 誠一

10:05 ~ 10:20 設立趣旨説明

(代表世話人)

10:20 ~ 12:00 シンポジウム ~今こそ、求められる緊急一時支援~

パネラー(ネットワーク世話人)

コミュニティワーク研究実践センター(北海道)
全国コミュニティライフサポートセンター(宮城県)
茨城NPOセンター・コモンズ(茨城県)
ちば地域生活支援舎(千葉県)
湘南ライフサポート・きずな(神奈川県)
西宮市社会福祉協議会(兵庫県)
おかやま多機能サポートネット(岡山県)
かべ工房村(広島県)

事務局長 湯澤 真吾
参事 高橋 正佳
代表理事 横田 能洋
代表理事 兼 事務局長 太齋 寛
理事長 川辺 克郎
常務理事 上野 武利
理事長 池田美枝子
理事長 国松 浩司

サポーター

東北福祉大学 総合福祉学部
日本福祉大学 福祉経営学部
厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課
生活困窮者自立支援室 兼 地域共生社会推進室

教授 高橋 誠一
教授 渋谷 篤男
室長 南 孝徳

コーディネーター

全国コミュニティライフサポートセンター

理事長 池田 昌弘

12:00

閉 会



赤い羽根福祉基金の助成を受け、全国の実践者や自治体、研究者の協力のもと、全国調査を行い、緊急一時支援の現状と必要性を明らかにし、実践者のネットワークづくりをしてきました。これまでの取り組みを、実践ガイドブックと広報紙にまとめています。



実践ガイドブック

こちらから
ご覧いただけます



広報紙

こちらから
ご覧いただけます



お問い合わせ先

特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)

〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階

TEL 022-727-8731

E-mail kenshu@clc-japan.com

担当 若井・黒澤